

有料自習室



# 15分100円 自宅より集中

ビルの一室などにスペースを構え、勉強などを静かな場所をしたい大人にと時間単位や月単位などで席を貸し出す「有料自習室」が東海地方にも登場し始めた。残業や、資格を得るための勉強などを静かな場所で行いたい大人にとって、会社や図書館の代わりになっているようだ。ビル側にも空きテナント対策として利点がある。(山本晃一)

名古屋市中区錦2丁目、地下鉄伏見駅から徒歩1分のビル2階にある「@Space (アットスペース)」(http://www.kycorp.jp/052・875・6121)には、三方が囲まれたオープン席が5席、簡単な扉が付いたブース席が20席並ぶ。

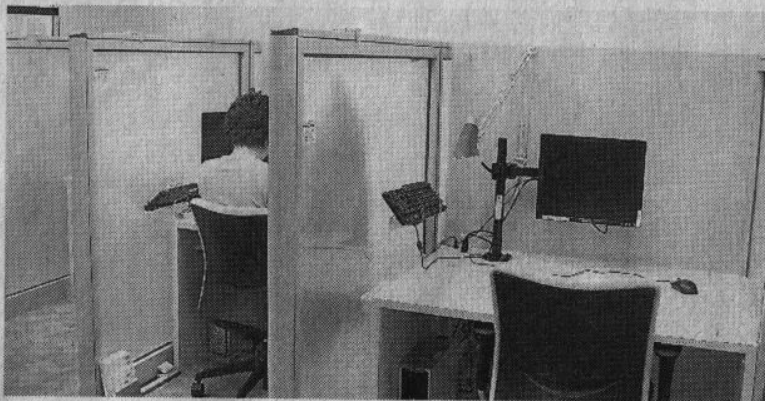
目にやさしい照明が使われ、机も大きめ。LANを通じてインターネットにつながることができ、貸し出し用パソコンや、共用コピー機、ファクス、スキャナーなども有料で使える。3千円払って会員になると、15分100円からの時間貸しが利用でき、会員登録しなくても15分210円で使える。月ぎめは1万5千円から。曜日限定のプランもある。

司法書士試験に向け勉強中の加藤敬介さん(30)は、最も高い月3万5千円のコースを3月から契約し、愛知県瀬戸市の自宅から通う。朝9時から夜11時まで、どの曜日も決まった席が利用でき、荷物も置ける。「普通の部屋だと誘惑が多すぎる。

集中できる環境をお金で買っています」。休憩時間を除くと、営業時間内はほぼここで過ごしている。

経営者の中井和博さん(45)はソフト会社に勤めていた。外出時に顧客の機密情報を扱う作業をしようにもネットカフェぐらいいし場所がなく、苦労した。不況になって副業や資格取得のために勉強する友人や同僚が増え、「自習室は商機がある」と2年前に脱サラした。会員は次第に増え、今は約400人に上る。

有料自習室の数について業界などの公式統計はないが、ネットのサイト「有料自習室ナビ」には、東京で43カ所、大阪で12カ所が載っている。多くはここ数年の開業とみられる。愛知では名古屋に2カ所あり、豊橋市の豊橋駅前でも今年、1カ所が開業した。ビルの空き空間の活用で「利用者のほとんどが社会人」と運営する豊橋鉄道。部屋の汚れもほとんどないので、将来、別の形に活用する際も準備が楽だという。

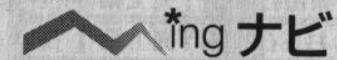


2丁目の「@Space」  
自宅よりも集中できるのが人気の理由だ。名古屋市中区錦

厚生労働省によると、不況の影響で残業時間は4月まで全産業で前年同月比9カ月連続減少。資格講座の大手「名古屋大原学園」によると、「せっかくなので時間を活用したい」と、

## 残業減り時間活用

今年度の社会人受講者は前年度の約1割増という。公立図書館の多くは席での長時間の勉強を想定していないが、名古屋市や愛知大の車道校舎のように社会人に夜まで開放する例もある。



経営コンサルタントの小宮一慶さん 有料自習室はいわばフィットネススクラブの勉強版。自宅だと、つい気が散ってサボってしまうような人も、専用の設備が整っていて、周りの人もみな勉強(運動)している場所にお金を払って通うことで、集中することができる。不景気で、年功序列や終身雇用が崩れるなか、資格取得や自己啓発に力を入れようとする社会人が増えているのではないかな。